

上北地域県民局地域農林水産部 十和田家畜保健衛生所
上十三地区家畜衛生推進協議会
(社)青森県畜産協会

0176-23-6235 (FAX 0176-23-3044)
0176-25-2362 (FAX 0176-24-3888)
017-722-4331 (FAX 017-731-1196)

口蹄疫の侵入を防ぎましょう！

夏季休暇期間中は、口蹄疫が発生している国等との人や物の動きが一層激しくなり、病原体が侵入するリスクが高くなるのでご注意ください！

さらに今年はブラジルでオリンピックが開催されることから渡航者の増加が見込まれています。**海外からの侵入に、より一層注意しましょう！**

◎農場への口蹄疫侵入防止対策

- ・発生国への渡航を自粛する

現在の発生国：中国・韓国(豚コレラも発生中)・モンゴル・ロシア極東地域等

- ・管理区域内に海外から帰国した人を入れない、おみやげを持ち込まない
- ・長靴や作業着、飼養管理器材の洗淨・消毒、訪問者の記録を徹底する
- ・本病を疑う症状がみられたら、家畜保健衛生所に速やかに連絡する

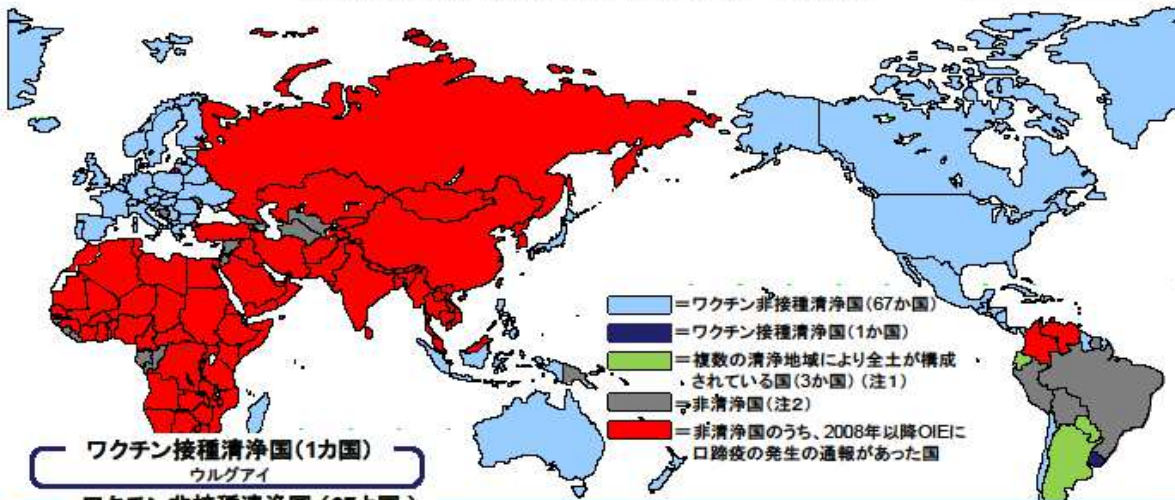
◎もし渡航する場合は...

- ・家畜市場・農場・屠畜場などの畜産関連施設に立ち入らない
- ・動物との不用意な接触をさける
- ・肉製品等を日本に持ち帰らない
- ・帰国の際には、到着した空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、
家畜防疫官の指導を受ける
- ・帰国後は海外で使用した衣服及び靴を衛生管理区域に持ち込まない
どうしても持ち込む場合は事前に洗淨・消毒をする

◎口蹄疫発生状況

世界における口蹄疫の発生状況

2016年1月19日現在



ワクチン接種清浄国(1か国)

ウルグアイ

ワクチン非接種清浄国(67か国)

～ヨーロッパ(39か国)～

| | | | | |
|----------|--------|---------|-------|--------------|
| アルバニア | チェコ | ハンガリー | オランダ | スウェーデン |
| オーストリア | デンマーク | アイスランド | ノルウェー | セルビア |
| ベラルーシ | エストニア | アイルランド | ポーランド | モンテネグロ |
| ベルギー | フィンランド | イタリア | ポルトガル | ボスニア・ヘルツェゴビナ |
| クロアチア | マケドニア | ラトビア | ルーマニア | スイス |
| キプロス | フランス | リトアニア | スロバキア | ウクライナ |
| 英国 | ドイツ | ルクセンブルク | スロベニア | ブルガリア |
| サンマリノ共和国 | ギリシャ | マルタ | スペイン | |

～アジア(5か国)～

日本
インドネシア
シンガポール
ブルネイ
フィリピン

～オセアニア(4か国)～

オーストラリア
ニューカレドニア
ニュージーランド
バヌアツ
～アフリカ(4か国)～
スワジランド
マダガスカル
モーリシャス
レソト王国

～南北アメリカ(15か国)～

カナダ
チリ
コスタリカ
キューバ
エルサルバドル
グアテマラ
ガイアナ
ホンジュラス
ニカラグア
パナマ
米国
ペルー
ドミニカ共和国
ハイチ
メキシコ

注1 国の全土が、ワクチン接種清浄地域又はワクチン非接種清浄地域により構成されている。①アルゼンチン:2つのワクチン非接種清浄地域と1つのワクチン接種清浄地域。

注2 バラグアイ:2つのワクチン接種清浄地域。③エクアドル:1つのワクチン非接種清浄地域と1つのワクチン接種清浄地域。

注3 非清浄国には、その一部にOIEが公式認定するワクチン非接種清浄地域/ワクチン接種清浄地域を含んでいる国を含む。

注4 フィリピン:ワクチン非接種清浄国認定 エクアドル:本土がワクチン接種清浄地域、ガラパゴス諸島がワクチン非接種清浄地域にそれぞれ認定 ※ 出典:OIE (清浄国・地域はOIE公式認定)

◎疑わしい症状は直ちに通報を！

症状： 39度以上の発熱、泡沫状のよだれ、起立不能
口・蹄・乳頭に水疱やびらんを形成

～牛の症状～



～豚の症状～



写真：宮崎県提供

推奨される 消毒槽の設置方法



口蹄疫に有効な消毒薬

ヨウ素系(クリナップA、
リンドレスなど)
塩素系(アンテックビルコンS、
クレンテなど)
アルデヒド系(グルタクリン)
その他(酢、クエン酸)

十和田家畜保健衛生所

電話 0176-23-6235(平日) 携帯 090-6453-7023(休日・夜間)

ホームページアドレス: <http://www.applenet.jp/~towada-kaho/>